

歯科口腔外科



診療科長
吉田 和也

専門医資格等 日本口腔外科学会専門医・指導医
日本顎関節学会専門医・指導医
日本補綴歯科学会専門医・指導医
日本睡眠学会認定歯科医・評議員
日本睡眠歯科学会専門医・指導医・評議員
大阪歯科大学歯学博士
京都大学医学博士
厚生労働省歯科医師臨床研修指導歯科医

専門分野 口腔外科一般

得意疾患 睡眠時無呼吸症候群、顎口腔領域の不随意運動(ジストニア、ジスキネジア、ブラキシズム)、顎顔面補綴

□ スタッフ

平成29年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	大野 純	日本小児口腔外科学会認定医 厚生労働省歯科医師臨床研修指導歯科医	口腔外科一般	歯科用インプラント、顎変形症
レジデント	宮本 絵里加	日本口腔ケア学会認定医 日本外傷歯学会認定医・評議員	口腔外科一般	口腔ケア
研修医	山口 隆子		口腔外科一般	

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本口腔外科学会認定機関 日本顎関節学会認定機関 日本睡眠学会認定機関 日本補綴歯科学会認定機関
-------	---

1. 迅速で的確な診断を心がけます。
2. 複数の治療法を呈示し、十分に話し合った後、最適な治療を行います。
3. 治療にあたっては低侵襲を心がけます。
4. 口腔ケアや口腔衛生指導によって、治療と予防を実践します。

□ 主な対象疾患

親知らず(智歯)、埋伏歯の抜歯・口の中の腫瘍(腫れ物)、のう胞(膿の袋)・顎の骨折や歯、口腔の外傷・顎関節症、その他の顎関節疾患・顎変形症(歯並び、咬み合わせ、受け口など顎の形の異常)・口腔乾燥や唾液の異常、舌痛症(舌のヒリヒリする痛みや違和感)・顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損の顎顔面補綴治療・手術、放射線治療、化学療法前後の口腔衛生指導、口腔ケア・歯茎、顎の骨の炎症・口内炎、舌や頬の炎症・入院患者さんあるいは全身疾患(心疾患、糖尿病、高血圧、抗血栓療法中など)のある外来患者さんの歯科治療

専門で取り扱っている疾患

- ・睡眠呼吸障害(睡眠時無呼吸症候群、いびき、上気道抵抗症候群)
- ・顎口腔領域の不随意運動(ジストニア、ブラキシズム、ジスキネジアなど)
- ・顎関節疾患(顎関節症、咬筋肥大症、筋突起過長症、咀嚼筋腱・腱膜過形成症など)
- ・顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損

□ 診療(業務)内容

当科は日本口腔外科学会の認定機関であるばかりではなく、日本顎関節学会、日本睡眠学会、日本補綴歯科学会の認定機関でもあり、顎口腔領域のさまざまな疾患の総合的な診断と一貫した治療が可能です。多くの大学医学部あるいは歯学部附属病院や総合病院から多数の患者さんが紹介受診されています。一般的な口腔外科的治療や救急対応、有病者（心疾患、糖尿病、高血圧、抗血栓療法中、ビスフォスフォネート系薬剤使用中など）の歯科治療、入院患者さん（一般病棟、ICU、緩和ケア病棟）の歯科治療や手術前後の口腔ケアを行います。口腔外科的治療とは主に口腔腫瘍、顎顔面外傷、顎関節疾患などの手術を要する疾患に対して行われる治療を指します。

専門で取り扱っている疾患と治療として睡眠呼吸障害（睡眠時無呼吸症候群、いびき、上気道抵抗症候群）に対する口腔内装置治療（マウスピース）、顎関節疾患（顎関節症、咬筋肥大症、筋突起過長症、咀嚼筋腱・腱膜過形成症など）の補綴的あるいは口腔外科的治療、インプラント治療、顎口腔領域の不随意運動（ジストニア、ジスキネジア、ブラキシズムなど）の内服治療、局所麻酔薬によるブロック療法（MAB療法）、ボツリヌス療法や口腔外科的手術療法、顎口腔領域の手術後や外傷による顎顔面欠損の顎顔面補綴治療などがあります。口と顎の領域のジストニアを専門で治療や研究を行っている科は全国的にも例がありません。患者さん用のサイト「顎口腔領域の不随意運動」(<http://sites.google.com/site/oromadibulardystonia/>) を開設し、日本全国および海外からも問い合わせ、受診が急増しております。治療のため当院に入院していただくメディカルツーリズム（医療観光）により遠方からも患者さんに受診していただけるよう願っております。

□ 診療実績(平成29年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
1.7名	103名	5.8日

外来患者数

1日平均患者数
45.8名

主な手術・検査の件数など

抜歯術	嚢胞摘出術	腫瘍摘出術	骨折手術	インプラント手術
812件	65件	54件	13件	11件

顎変形症手術
9件

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	内容
国内学会	下郷 麻衣子 第22回日本緩和医療学会学術大会 終末期がん患者の口腔トラブルとケア～緩和ケア病棟スタッフと共に歩んだ2年～ 2017.6.24 横浜
国内学会	吉田 和也 第4回日本ボツリヌス治療学会 舌ジストニアに対するボツリヌス療法とMAB(Muscle afferent block)療法 2017.9.29 東京
国内学会	Yoshida K, Yamaguchi T, Miyamoto E, Shimosato M, Ono J, Hyo Y 第62回日本口腔外科学会 Task-specific lingual dystonia is induced by occupation 2017.10.21 京都
国内学会	大野 純, 吉田 和也, 山口 隆子, 宮本 絵里加, 下郷 麻衣子, 兵 行忠 第62回日本口腔外科学会 初診時に顎関節強直症と思われた二次性閉口ジストニアによる重度開口障害の1例 2017.10.21 京都
国内学会	福原 紫津子, 大野 純, 吉田 和也, 兵 行忠 第62回日本口腔外科学会 舌に発生した筋肉内脂肪腫の1例 2017.10.21 京都
国内学会	宮本 絵里加, 吉田 和也, 山口 隆子, 下郷 麻衣子, 大野 純, 兵 行忠 第62回日本口腔外科学会 下顎頭の中頭蓋内陥入を生じた関節窩骨折の1例 2017.10.20 京都
国内学会	吉田 和也, 宮本 絵里加, 山口 隆子, 下郷 麻衣子, 大野 純, 兵 行忠 第71回国立病院総合医学会 顎口腔領域の不随意運動に対する歯科口腔外科的治療 2017.11.11 高松
国内学会	下郷 麻衣子, 青木 友和, 土屋 宣之, 長谷川 浩二 第30回 下西集談会 終末期がん患者の口腔の問題と医科歯科連携の重要性 2017.3.3 京都

国内学会	下郷 麻衣子, 青木 友和, 土屋 宣之, 長谷川 浩二 第30回 下西集談会 終末期がん患者の口腔の問題と医科歯科連携の重要性 2017.3.3 京都
研究会	下郷 麻衣子 第34回伏見医師会 癌医療病診連携の会 多職種連携による終末期がん患者に対する口腔ケアの効果 2017.4.15 京都
研究会	下郷 麻衣子 第20回伏見栄養療法・在宅医療研究会 栄養管理における口腔サポートの意義 2017.8.26 京都
研究会	下郷 麻衣子, 青木 友和, 土屋 宣之 第174回 京都歯科口腔外科集談会 緩和ケア病棟と共に歩んだ3年—当院での歯科の緩和ケア病棟への関り— 2017.12.6 京都
研究会	大野 純 京都府歯科医師会学術講演会 病院歯科口腔外科における医療安全対策 2017.5.26 京都
その他	下郷 麻衣子 京都医療センター がん看護研修 ステップ1プログラム がん患者の口腔ケア 2017.7.1 京都
その他	宮本 絵里加 京都医療センターRST・口腔外科共催院内研修会 人工呼吸器挿管患者の口腔ケアについて 2017.8.9 京都
その他	下郷 麻衣子 京都医療センター 緩和ケア病棟 ワークショップ あなたなら、このお口をどう評価しますか?終末期がん患者に対する有効な客観的口腔アセスメントを目指して 2017.8.11 京都
その他	宮本 絵里加 京都医療センター院内栄養サポートチーム看護研修会 人工呼吸器挿管患者の洗口液の使用方法について 2017.9.4 京都
その他	下郷 麻衣子 京都医療センター ワークショップ 終末期がん患者の口腔環境を考える 簡便で非侵襲的な客観的口腔アセスメントを目指して 2017.10.7 京都
その他	大野 純 FM845 カラダ元気 子供達の歯並びを考える 2017.11.28 京都
その他	下郷 麻衣子 京都医療センター 第11回うずらPEACE 緩和ケア研修会 がん患者の口腔内の問題と医科歯科連携 2017.12.3 京都
その他	下郷 麻衣子 京都医療センター 第3回NST勉強会 栄養管理における口腔機能管理の意義 2018.1.26 京都
その他	下郷 麻衣子 市長長浜病院 第294 回開放型病床生涯教育研修会 緩和ケア病棟の歯科的リアルワールド 2018.2.1 長浜

□ 投稿論文など

年	著書・雑誌名	内 容
2017	Journal of Craniomaxillofacial Surgery 45:56-62	Yoshida K. Surgical intervention for oromandibular dystonia-related limited mouth opening: long-term follow-up.
2017	Movement Disorders Clinical Practice 4:285 DOI:10.1002/mdc3.12460.	Yoshida K. How do I inject botulinum toxin into the lateral and medial pterygoid muscles?
2017.11	Journal of Prosthodontic Research Nov 7. pii: S1883-1958(17)30109-3.	Yoshida K. Sensory trick splint as a multimodal therapy for oromandibular dystonia.
2017	Frontiers in Neurology 8:649.	Yoshida K. Clinical and phenomological characteristics of patients with task-specific lingual dystonia: possible association with occupation.
2018.2.27	Journal of Craniofacial Surgery doi: 10.1097/SCS.00000000000004414.	Mishima S, Yamaguchi T, Watanabe T, Komatani T, Nakao K, Takahashi K, Bessho K. Maxillary hypoplasia with congenital oligodontia treated by maxillary distraction osteogenesis.
2017	アンチ・エイジング医学—日本抗加齢医学会雑誌 13:393-398	吉田 和也. 歯ぎしりにボツリヌス治療は有効か?